

TOKYO PACK 2022

出展報告

2022年11月

三菱商事パッケージング株式会社

TOKYO PACK 2022 出展概要

- 展示会名 : TOKYO PACK 2022 –東京国際包装展–
Tokyo International Packaging Exhibition 2022
- 会期 : 2022年10月12日（水）～14（金）3日間
- 開場時間 : 10：00～17：00（来場登録受付開始 9：30）
- 会場 : 東京ビッグサイト（東京国際展示場）東1～3ホール・東6ホール
（弊社ブース）東1ホール 小間番号 1－22
- ブーステーマ : **Bridge** -“Connect with Consumers” つなぎ、つくり、とどける-
- 展示内容 : お取引先様と消費者起点で取り組んだ実際の事例の紹介、弊社機能紹介、会社紹介

三菱商事パッケージング株式会社は、2022年10月12日（水）～14（金）の3日間にわたり東京ビッグサイトで開催されたTOKYO PACK 2022に出展致しました。

TOKYO PACKは包装資材や容器、包装機械等、あらゆる分野を網羅した世界有数の国際総合包装展ということもあり、来場者数は3日間で延べ167,053名にのぼりました。

「Bridge -“Connect with Consumers”つなぎ、つくり、とどける-」というテーマのもと、弊社の機能や、お取引先様と消費者起点で取り組んだ実際の事例を商品とともにご紹介させて頂いた弊社ブースにも多くのお客様にお越し頂き、誠にありがとうございました。

Hotta Motto
 株式会社

×

新型おかず容器の開発

三菱商事パッケージング

シェア拡大などライフスタイルの変化によりお弁当を持ち運ぶ距離や食荷が増えることから、環境配慮への取組み強化を目指し、容器をリニューアル。

単一素材にすることで、リサイクルのしやすさにも配慮。

採用例

素材や形状を工夫すると・・・

プラスチック使用量 プラスチック削減量

約 **20%削減** 年間約 **235t削減**

(株)ロック・フィールド様は、プラスチック使用量やCO2排出量の削減を目指し、2030年を目途に店舗で使用するすべての包装材を植物由来や認証済みの環境配慮素材への切り替えを予定しています。

今回、弊社ブースにて、(株)ロック・フィールド様にご採用頂いた惣菜容器、紙カップ、紙ストロー、国産割箸、PLA（ポリ乳酸）カトラリーといった環境対応商品の現物を展示致しました。

2022年4月、(株)プレナス様は、「ほっともっと」で使用するおかず容器をリニューアルしました。

CO2・プラスチック使用量の削減を目指して可能な限り容器の軽量化、薄肉化を目指すとともに、より安全にお客様に商品をお届けするために様々な工夫を凝らした容器です。

素材や形状を工夫することで、年間約235tのプラスチック削減に繋がりました。



(株)ローソン様は2022年6月、一部のお惣菜商品をクリアトップタイプの容器に統一しました。

ボリューム、見た目、味のイメージがより伝わる設計とした他、売り場での陳列効率や包材集約による在庫管理の効率化にも配慮した容器です。

(株)ローソン様が容器包装に環境配慮型素材の使用を推進していることをお客様に一目で感じて頂ける素材として「紙」に着目し、パウチ包装材（紙製複合包装）及び紙カップ容器を開発しました。(株)ローソン様にご採用頂いたこれらのパッケージは、2021年及び2022年に日本パッケージングコンテスト※で入賞致しました。

※公益社団法人 日本包装技術協会 様 主催

※公益社団法人 日本包装技術協会 様 主催

2021年「適正包裝賞」

ナチュラルローソン菓子 紙製パウチ

2022年「食品包裝部門賞」

ローソン中食パスタ紙製容器とプラスチック製容器の併用

展示内容のご紹介

サラダクラブ × 三菱商事パッケージング

包材仕様変更によるプラ削減

パッケージサラダ用フィルムの寸法変更や薄肉化を実施した。
1人前の食べきりサイズ「select SALAD」シリーズ等で
使用するプラスチック製トレーの規格変更を行った。

採用例



**プラスチック使用量
年間約84.2t削減**

※ 削減7.2t(食料・飲料・日用品・医薬品・工業・農薬)の内、食料・飲料を算入。
※ 2021年度実績は削減率より算出。削減率は丸数字。
※ 2020年度実績は削減率より算出。削減率は丸数字。削減率は削減率の大きい順に並べ替え。削減率は削減率の大きい順に並べ替え。
※ 2021年度実績は削減率より算出。削減率は丸数字。

サラダクラブ様との取り組み事例

(株)サラダクラブ様は、当社の主力商品である「千切りキャベツ」や「ミックスサラダ」をはじめとするパッケージサラダのフィルムの寸法の縮小化や薄肉化、1人前の食べきりサイズ「Select SALAD」シリーズで使用するプラスチックトレーの軽量化等に取り組み、プラスチック使用量を年間約84.2t削減しました。

三菱食品 × 三菱商事パッケージング

からだシフトご紹介

三菱食品のオリジナル商品である健康的な食生活を
総合プロデュースした「からだシフト」シリーズ。
生活者の健康ニーズを捉える役目として、紙包材を採用。
環境配慮型の商品として訴求力を高めました。

採用例



**プラスチック使用量
約38%削減*** (※ 当社従来品比)

三菱食品様との取り組み事例

健康的な食生活を総合プロデュースした三菱食品(株)様のオリジナル商品「からだシフト」シリーズ。

「お好み焼粉」と「ホットケーキミックス」のパッケージを紙化することで環境配慮型の商品としての訴求力を高めるとともに、従来品と比べてプラスチック使用量を約38%削減しました。

展示内容のご紹介

三菱商事パッケージング

物流機能

三菱商事グループ会社と取引先様各社との連携を強め、365日対応可能な物流体制へ進化。

最新のデジタル技術を用いて物流拠点ごとの在庫を最適な数量へコントロールし、商品廃棄ロスを削減。

「食材と包材」との共同配送を展開することにより、ドライバー不足への対応やCO2削減に取り組んでいます。

■ 物流イメージ



三菱商事パッケージング

オリジナル商品

食卓の風景を作る新しい容器を、プロダクトデザイナーと協業して製作。シルエットとディテールを作り込んで従来製品との差別化を図りました。製造現場で使用する手袋やポリ袋もラインナップ。



三菱商事パッケージング

ECサイト

MP MARKET

2022年4月25日 OPEN

テイクアウト・デリバリー包装資材専門 EC サイト

「MP MARKET」で検索！

掲載容器、拡充中！



サイトコンセプト (ABOUT ページ)

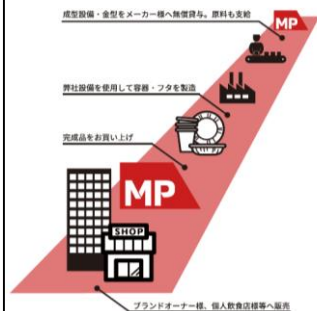
弊社機能紹介

- ・物流機能
- ・サプライチェーンの最適化
- ・オリジナル商品
- ・デザイン機能
- ・ECサイト

三菱商事パッケージング

サプライチェーンの最適化

示されたニーズへ柔軟に対応できる体制づくりのため、成型設備・金型へ投資し、弊社が所有しています。商社機能を活かして、原料～製品まで一括管理することで商流を簡素化し、ベストプライスを実現します。



三菱商事パッケージング

デザイン機能

製品に手にする消費者の視点でパッケージを考え、安全性・機能性（密封性など）、デザイン性（視認性など）を含む総合的なパッケージ提案に取り組んでいます。



